

法人理念	・心と体の発達を大切に、子どもたちが自分らしく生きる力を育む ・子ども、保護者、支援者の笑顔を大切にする		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> 発達に合わせた成長・自立支援から、“意欲・安心感・自己肯定感”を育てていきます 成長の基礎となる“運動”を多面的に取り入れます 専門職（OT、PT）との連携により、療育の質の向上に努めます 「やりたい」という意欲を尊重し、子どもたちが自分らしく生きる力を遊びや体験を通して育みます 地域と学校・家庭・各関係機関と連携し、相互理解を深め包摂的な支援に努めます 		
サービス提供時間	9時～12時20分（100分の入れ替え制）	送迎の有無	なし（基本的に保護者の送迎）
プログラム	支援内容		5領域
小集団活動	お集まり	<ul style="list-style-type: none"> リズム体操→音楽や歌に合わせて…手足をリズムカルに動かし姿勢を保持する、周りを見て模倣し楽しく協調的に身体を動かす 絵本読み聞かせ→絵に合わせた言葉や内容を理解する 絵本や紙芝居を反たちやスタッフと共感しながら楽しめるよう支援する 挨拶、呼名、日付の確認→体幹を整えて姿勢よく座る、話を最後まで聞いたり質問に対して応えることができるような関わりをもつ 	健康・生活 人間関係・社会性
	粗大運動	<ul style="list-style-type: none"> ポルダリング→体幹やバランス感覚、集中力、問題解決能力、自己肯定感を育てる スイング→体幹、筋緊張の調整、情緒の安定を図る サーキッド（バランスストーン、けんば、トンネルくぐりなど）→全身の協調動作の向上を図り、平衡感覚・ボディイメージを高めていけるよう支援していく ☆順番・交代・待つ等の社会性を身につけていく 	運動・感覚・認知・行動 言語・コミュニケーション
	微細運動	<ul style="list-style-type: none"> 粘土や砂遊び、ブロックなど掌全体や指先で様々な感触を体験したり、道具を使って形を作る 書字（鉛筆やクレヨンを持ち方など）、制作活動（のり・はさみ・折り紙・クレヨンなど）を通して集中して取り組めるよう支援する ブロック遊び、パズル、絵合わせ、感触遊び（スライム、寒天遊び、小麦粉粘土、片栗粉遊びなど）握る・つまむ・つかむ・はめるなど、手指を使った遊びを取り入れていく ☆目と手の協調を育てる ☆集中力の育成や自己肯定感を育む ☆微細運動と粗大運動の両方をバランスよく育むことで健やかな成長と日常生活能力の向上を育む 	運動・感覚・認知・行動 言語
	集団遊び	<ul style="list-style-type: none"> 追いかっこ、かくれんぼ、キャッチボールなど相手や物に合わせて動く活動・ルールのある遊び（だるまさんが転んだ、しっぽ取りなど） ☆集団遊びを通してルールの理解や友達との関わりを深められるように支援する ・トランプ、大型かるた、すごろくなど言葉を通してやりとりする活動 ☆待つ、他者の気持ちを理解する 	言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
	食育	<ul style="list-style-type: none"> 菜園活動（水やり、栽培、収穫など） 	健康・生活
ADL	おやつ	<ul style="list-style-type: none"> おやつ時間を通じて舌・唇の運動、咀嚼や嚥下の仕方の確認 食事のマナーを身につけていく（食事の挨拶、食具の操作、着席など） ラムネを唇で挟む・舐めとりを楽しみながら行い、口腔機能を高めていけるようにする ☆食事環境（姿勢、硬さ）の調整と口腔機能を高める 	健康・生活、認知・行動
	排泄	<ul style="list-style-type: none"> 排泄の自立に向けて発達段階に応じた対応をする ☆一連の流れで排泄ができるよう支援していく ☆更衣動作の自立に向けて発達段階に応じた対応をする ☆主体的な着脱意欲の育み・身辺自立に向けた基礎能力の向上を支援する 	健康・生活、認知・行動
家族支援	・個別相談（随時…育児について、心身の発達に関して、兄弟間についてなど）→家庭訪問または電話および来所での対応		
地域支援・地域連携	・幼保こども園や学校、相談支援事業所との連携や情報提供（電話や相互訪問）		
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 保育所等訪問支援 ・幼保園や学校との連携（電話や相互訪問） ・就園や就学に向けた相談対応 		
主な行事や季節の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の活動や製作（例）7月：たなばた製作 7、8月：水遊び・縁日ごっこ 10月：ハロウィン 11月：勤労感謝のありがとうの製作 12月：クリスマス製作、クリスマス会 1月：凧あげ・雪遊び 2月：節分製作・豆まき 3月：ひな祭り、おひな様製作 		
年間を通して世代間交流事業	<ul style="list-style-type: none"> ☆高齢者施設やKJAcademy利用の方々の相互の交流・関りを通して「思いやり」や「敬う心」を育み、高齢者の方々には「元気（活力）」や「生きがい・喜び」をもたらす心の交流と精神的な豊かさを得られるように配慮する ☆達成感を味わうことで自己肯定感を高めたり社会性や多様性を学んでいくもの 		
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・法人内研修（月1回：虐待防止、事故防止、感染症予防、接遇など） ・事業所内研修（月2回：発達、障がい、検査、事例検討会、5領域についてなど） ・外部研修（専門コース別研修、強度行動障がい支援者研修など） 		